

(表面)

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年 月 日

香川県知事 池田 豊人 殿

報告者 住 所 香川県観音寺市大野原町福田原 241 番地 1
株式会社 バブリック
氏 名 代表取締役 三野 輝男 ㊞
電話番号 0875-57-1300

令和5年10月から12月までの間(令和5年第3四半期)の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の 変更協議結果通知書の交付 年月日及び番号		令和4年8月31日		4 廃対第 243021 号		
事業場の所在地		香川県仲多度郡まんのう町大字炭所東字山畑524番地8				
県外産業廃棄物	一般的な名称	動植物性残渣、汚泥				
	種類	動植物性残渣、汚泥				
	県外排出事業者	氏名又は名称及び 代表者の氏名	別紙参照			
		住所又は所在地	別紙参照			
		排出事業場の名称 及び所在地	別紙参照			
	搬入状況		搬入年月	搬入量		
				動植物性残さ	汚泥	
		令和5年10月	3,650 kg	0 kg		
		令和5年11月	6,290 kg	0 kg		
		令和5年12月	10,920 kg	0 kg		
保管量	0 kg					
再生品	種類	堆肥				
	性状	水分 44%	EC	4.6mS/cm		
	製造量	6,258 kg				
	取引又は出荷の状況	在庫なし				

(裏面)

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	なし
	種類	なし
	性状	なし
	発生量	なし
	処分方法	なし
	処分量	なし
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況	3月と9月のメーカー一点検	
参考事項		

備考

- 1 毎年1回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年1月から3月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。
- 3 当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。
- 4 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

【株式会社パブリック まんのう工場】

(別紙)

令和5年度

県外産業廃棄物取扱数量管理表

番号	県外排出事業者	排出した都道府県	廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	四半期毎の合計				年間計	単位(t)		
																第1期	第2期	第3期	第4期		協議済の1年 当たりの最大 取扱数量	残余数量	
1	伊勢丸食品株式会社	愛媛県	動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	150,000	150,000
2	OATアグリオ株式会社	徳島県	動植物性残さ	0	2,880	1,960	0	1,280	0	770	0	2,280					4,840	1,280	3,050	0	9,170	20,000	10,830
3	株式会社イズミ	徳島県	汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	350,000	350,000
4	大塚食品株式会社 徳島工場	徳島県	汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	50,000	50,000
5	大塚食品株式会社 徳島工場	徳島県	動植物性残さ	6,650	5,750	3,270	6,440	6,580	3,150	2,880	6,290	8,640					15,670	16,170	17,810	0	49,650	120,000	70,350
6	徳島製麺株式会社 阿波工場	徳島県	汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	50,000	50,000
7																	0	0	0	0	0		0
8																	0	0	0	0	0		0
9																							
10																	0	0	0	0	0		0
合計				6,650	8,630	5,230	6,440	7,860	3,150	3,650	6,290	10,920	0	0	0		20,510	17,450	20,860	0	58,820	740,000	681,180